

区政Now! (令和3年8月号)

「区政は区民を幸せにするシステムである」・・・西川太一郎

発行：荒川区

い
ま
こ
わ
り



都内では新型コロナウイルスの感染が拡大しており、現在、緊急事態宣言が発令されています。

区内でも、週ごとの新規感染者数が増加しており、このうち8割を20～50代の方が占め、特に、若い世代での感染が目立っています。また、感染力が強く、重症化率が高い変異株も確認されています。

一方、先行してワクチン接種を開始した60歳以上の方の新規感染者における割合は約1割で、減少傾向にあります。

若い世代の方のワクチン接種は、地域で集団免疫を獲得する際の鍵になります。大切な命や地域を守るため、ワクチン接種にご協力をお願いします。

● 東京2020オリンピックの点火セレモニー（トーチキス）が行われました。

◇ 7月19日、聖火リレーは都内11日目を迎え、南千住野球場で点火セレモニー（トーチキス）が行われました。

◇ 本セレモニーには、荒川区のほか、墨田区、葛飾区、江戸川区を走る予定だったランナー87人が参加し、会場は笑顔と熱気に包まれました。

◇ 世界中の思いを込めた火が、荒川区にもしっかりと繋がりました。



(会場の様子)

● 荒川区LINE公式アカウントを開設しました。

◇ 区では、7月1日にLINE公式アカウントを開設し、区政情報や緊急情報等生活に密着した情報を配信しています。

◇ 区民の皆さまにとって必要な情報を迅速かつ的確に提供できるよう、以下の機能を搭載しております。ぜひ、ご活用ください。

※右記の二次元コードからご登録いただけます。



(二次元コード)

主
な
事
業

特徴1 セグメント配信システム

あらかじめ受け取りたい情報分野を設定することで、必要な情報を手軽に得ることができます。選べる情報分野は次の7つです。

- ① 暮らし・お知らせ ② 子育て ③ あらかわ遊園 ④ ごみ・資源の収集日 ⑤ 防災・気象情報 ⑥ 防犯・交通安全 ⑦ 休日診療当番医

特徴2 チャットボット（自動応答機能）

利用者が知りたい情報について、自動応答で回答する機能を搭載しました。「ごみ・資源」の分野からスタートし、順次ニーズの高い分野等を追加していきます。「ごみ・資源の分別」では、入力された品目に対し、最も適切であると推測される回答をAIが回答します。



(画面イメージ)

● ゼロカーボンシティを目指します。

- ◇ 区では、令和 32 年までに二酸化炭素等の温室効果ガス排出量と森林等による温室効果ガス吸収量を同一にし、実質 0 にする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを、6 月 22 日に表明しました。
- ◇ 現在、SDGs（持続可能な開発目標）の活動の一環として、気候変動への具体的な対策を取るよう求められており、世界中で「脱炭素社会」(※)に向けた取組が進んでいます。区でも「低炭素社会」から「脱炭素社会」への転換を目指し、これまでの施策の見直し、充実を図った「荒川区地球温暖化対策実行計画」を策定しました。
※地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量実質 0 を目指す社会
- ◇ テレビをつけている時間を 1 日 1 時間減らすことや、エアコンの設定温度を 27℃から 28℃に 1℃上げるだけでも環境に対する負担を軽減できます。一人ひとりが家庭でできる、ゼロカーボンシティにつながる省エネルギー活動をしてみませんか。



SDGs13 番目の目標「気候変動に具体的な対策を」

● 大雨に備えましょう。

- ◇ 近年、1 時間に降水量 50mmを超える集中豪雨が全国的に多発しています。大雨による被害を最小限に抑えるためには、日ごろからの水害に対する備えが必要です。
- ◇ 浸水被害の軽減を
ご自宅前の道路の側溝や雨水ますは、日ごろから清掃を心がけ、ブロックや植物のプランター等を置かないようにしましょう。区では、希望される方に土のうを戸別配布するとともに、必要に応じ、いつでも土のうを持ち出せる「土のうステーション（土のう置き場）」を区内 10 か所に設置しています。
- ◇ 水害に備えて確認しましょう
荒川が氾濫した場合、長期間にわたり、区内の大部分が浸水することが想定されています。水害は、事前の情報収集で身を守ることができる災害です。リニューアルした荒川区防災アプリで自宅の浸水リスクを確認するとともに、避難方法や避難場所、避難情報等の情報収集方法を確認しましょう。また、避難時の注意点やペットの避難についてもあわせて確認しましょう。詳しくは、7 月 21 日号の区報をご覧ください。
なお、荒川区防災アプリは右の二次元コードからダウンロードできます。※ダウンロードは無料（通信費は本人負担）です。



◇ 備蓄をしましょう

自宅にとどまる場合に備え、1 週間以上を過ごせる量の備蓄をしましょう。普段から食料等を多めに購入し、日常的に消費しながら保存する「日常備蓄（ローリングストック法）」が効果的です。

備蓄の例

- ▶ 飲料水（大人 1 人 1 日あたり 3ℓ）
- ▶ 食料（大人 1 人 1 日あたり 3 食分）
- ▶ 携帯トイレ（大人 1 人 1 日あたり 5 回分）
- ▶ 携帯トイレ（大人 1 人あたり 1 日 5 回分）
- ▶ 生活用品（マスク、懐中電灯、カセットコンロ、ライター、ラジオ、ティッシュ、ビニール袋、蓄電池等）

